

# SUNSHINE

第60号 2011年 12月発行  
 有限会社 太陽開発  
 鹿児島市荒田2丁目43-19 TEL099-255-3623  
 E-Mail master91@taiyou1991.com  
 URL http://www.taiyou1991.com/



太陽開発 検索 クリック!!

賃貸マンション(オーナー様)をご紹介します!

## マンションオーナー 馬場様

今回ご紹介させていただきますマンションは荒田1丁目にある「ピースマンション」です。  
 こちらのマンションは、通常の賃貸でお貸しするお部屋と、家具&家電が全て揃っている、ウィークリーやマンスリー、でお貸し頂けるお部屋があるマンションです★もちろん1日単位でもOKですよ(\*^^)v歯ブラシ一本あれば宿泊できます!  
 市電通より一本路地に入っていますので、お部屋の中は車や電車の騒音は聞こえません♪とても静かですよ(\*^^)v  
 荒田八幡電停まで徒歩1分♪コンビニだつて歩いて2分♪スーパーも3分で行ける距離で利便性も文句なし!  
 急な出張の方や、お産、入院しているご家族の看病のため、etc...短期滞在の目的は様々ですが一番お金がかかるのが食事代ですよ...  
 「ピースマンション」なら、ビジネスホテルと違い、ガスコンロ・食器・鍋類が揃っているため、自炊可能!もちろん洗濯機もありますので、クリーニングに出す費用と時間も要りません!!!  
 「とにかくリピーター率が高い!!」と馬場様。全戸角部屋で、オートロックとエレベーター完備★ベッドはセミダブルですので、夫婦やカップル、友人と一緒に宿泊もできます!  
 詳細は当社までお問い合わせ下さい(\*^\_^\*)



目当り良好♪



キッチンが綺麗♪



食器類&鍋類完備



ピースマンション



玄関ドアは暗証番号でロック解除☆

## 今月の一冊 No.59 敗れざる者たち

沢木耕太郎

1947年東京生まれ。70年に横浜国立大学経済学部卒業。若きテロリストと老政治家のその一瞬までのシーンを積み重ねることで、浅沼稲次郎刺殺事件を描ききった『テロリストの決算』で79年に大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。『一瞬の夏』(81年新田次郎文学賞)、『深夜特急』(86年、92年)、『檀』(95年)、『凍』(05年、講談社ノンフィクション賞)など常に方法論を模索しつつノンフィクションに新しい地平を開いてきた。(文春文庫カバーより)

人生でただ一度だけの青春の時を勝負の世界に賭けて燃え尽きていった者たちの姿を、若きノンフィクションライターが哀惜こめて描く情熱的スポーツロマン。無人のリングやグラウンドに、ボクサーが、ランナーが、バッターが、サラブレッドが、騎手が、彼らの長く長い影が、あなたにははたして見えるだろうか。  
 解説: 松本健一 (文春文庫カバーより)

私にとって沢木耕太郎と言えば、バックパッカーのバイブルと言われる『深夜特急』の印象が強くて「旅の作家」のイメージがあったのですが、『敗れざる者たち』を読むと、とことん対象者に寄り添い調べ抜く、ノンフィクション作家なんだと分かります。  
 『敗れざる者たち』は6つの短編から成り、うち2作品がボクサー、2作品が野球選手、残りがマラソンランナーと競馬のサブレットを描いています。中でも心に残ったのが、東京オリンピックで活躍し、そのわずか4年後に自殺した円谷幸吉を描いた『長距離ランナーの遺書』です。それはマラソンや駅伝のTV観戦の好きな私の母がいつも中継の途中で「お母さんは円谷選手の事を思うと涙が出る」と言っていて、円谷選手ってどんな人なんだろうと思っていたのと、「つむらや」と言うその響きが、哀愁を持って心に残っていたからです。それもあって、冒頭の遺書を読んだときは、涙が止まりませんでした。  
 勝負の世界は、男性に限ったものではありませんが、野球・ボクシング・競馬はやはり男性の世界。その厳しさとロマンと哀愁を感じた作品でした。



## 居酒屋 いろもん

今回ご紹介させていただく『いろもん』さんは、鹿児島大学正門の入口から東に150mぐらい歩いたビルの1階にあります。  
 店内は、女将さん・従業員の元気が声とびかっており、お店に入った私たちも気持ちがよく、楽しい気持ちになりました(みんなニコニコしてますよ〜)  
 荒田にお店をかまえて、13年目を迎えました。  
 女将さんは、上之園町にある居酒屋でバイトをしていて、働いているうちになんだか楽しくなってきた、自分でもお店をだしてみたいな〜と思い、一生懸命働いたそうです。  
 そして、念願の荒田に12年前にお店を構えました。  
 カウンター・座敷・テーブル席があり、学生さん・社会人・ご家族連れ等〜幅広い年齢層の方に人気があるお店です。メニューは、昔と今あまり変えておりません。旬の食材を使った料理を女将さんが考えて、調理するそうです(お店の料理は、すべて女将さんが考えられたメニューです) 味もサービスもお値段も大満足のお店でした(☆~^☆)  
 女将さんから一言...  
 『みんな、コミュニケーションをとるために、飲みに行こうよ!』

鹿児島市荒田2丁目31-1-1F  
 電話 099-254-8877  
 営業時間 18:00~24:00 定休日: 月曜日

- ★あったかいお鍋もあります★
- ・和牛もつ鍋 (しょうゆorみそ)2種類から選べます
- ・豆乳美肌鍋 (食材それぞれの自然なコラーゲン・栄養たっぷり)
- ・チゲ鍋 (生ガキとえびのエキスがたっぷり)

豚なんこつ炭焼  
 70ccコーヒートピツ  
 カキフライ  
 長いもと明太のチーズ焼き

鹿児島大学 正門入口

11月9日と10日に会社の研修で東京に行ってきました。東京は初めてではありませんでしたが、今回は今までに行った事がない場所に行ってきました。  
 東京に着いてまずは昼食。丸の内OL気分を味わうためにオープンテラスで...ビッグ海老フライ!!  
 食べるのに夢中で写真を撮り忘れてました(涙)  
 その後は各自自由行動だったので自分は一人歩き出しました。  
 まずは、皇居。ここで私が見たかった場所は「桜田門」です!大老井伊直弼が水戸藩の浪士に暗殺された現場です。  
 歴史にはあまり詳しくないのですが歴史が動いた所には興味があり、今回訪れました。  
 次に、日本人として一度は見ておきたい、「靖国神社」です。靖国神社の一面に戦争の資料館があり、見学をしたのですが胸を締めつけられる思いでいっぱいになりました(涙)同じ過ちを繰り返さないようにしないとイケないですね。  
 その後...  
 今回一番行きかけた場所、「明治神宮」に行きました。ここは都心のど真ん中でありながら都会を感じさせない静けさで鳥居をくぐると神秘的な雰囲気に包まれます!最初に本殿に参拝してからお目当ての場所...そう!!パワースポット!!ワクワクしながら向かっていると、清と!!閉まってました(涙)しかし!私は諦めません!次の日に再チャレンジ!今度は無事に見る事ができました。ここには加藤清正公が掘った井戸があり、枯れることなく今も湧き出ているのです。その井戸を目指して庭園を歩いていると、ありました!...が、すでに行列が(涙)20分くらい待ってやっと順番が来ました!なんとも言えない不思議な気持ちになりました。これで仕事運、恋愛運もUP(!?)しました(笑)  
 その後は、今話題の「東京スカイツリー」へ!まだ建築中の中までは見れませんが見に来てよかったです。今回の旅で、日本の建築物は今も昔もすごいなと思いました。  
 最後は、みんなと合流して「お台場フジテレビ」へ行きました。ここは以前も訪れた事があったのですが、その時とは違う楽しさがありました。もちろん!例の球体にも行きましたよ(笑)生憎の曇り空でしたが眺めはすごくよかったです♪  
 まだまだ話したい事はあるのですがスペースの関係上、今回はここまで。  
 今回自分が行った場所にまだ行った事がない方は是非一度行って下さい!!  
 P.S.歩き疲れて足が痛いです(涙)

